



▲上田市長から激励を受け、講義・視察に臨む参加学生▲



▲芸術文化が札幌の魅力度を高めていることを体感（モエレ沼公園）

学生国際合宿セミナー  
2013～夏～

2013.8.14 発行

広報紙

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

Vol.2  
DAY 2-3

## 12日間の暑い、熱い夏。

姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト「学生国際合宿セミナー2013～夏～」は、前身となる「日米露学生集中講座」が1992年に開催されて以来、20余年の歴史を誇る、グローバル人材育成事業。会期中の一般公開プログラム（現在受付中）は、参加学生との交流のチャンス！

- ★主催★ 札幌市、(公財)札幌国際プラザ、札幌姉妹都市協会
- ★会期★ 8月11日(日)～22日(木)
- ★テーマ★ 国際都市の可能性～文化と観光を通じたにぎわいの創造を考える
- ★参加者★ 総勢35人(留学生3人を含む札幌圏の学生20人、米・韓・中・露5カ国の姉妹都市からの学生15人)
- ★公開プログラム★ 8月19日(月)夜、22日(木)夜に実施。詳細は下記 ☎ ☒ WEBにて

【企画/制作】公益財団法人札幌国際プラザ

札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル3階

☎011-211-2105 ☒sicpfexc@plaza-sapporo.or.jp

http://www.plaza-sapporo.or.jp

「この時間を無駄にしたいくない。」

さらに気合いを入れていきます！」

—— 菊谷 卓登 さん

日本・北海商科大学商学部商学科3年

8月12日(月)、セミナー開講式・歓迎昼食会にて、主催者代表である上田文雄・札幌市長を始め、各国総領事館・札幌圏大学国際交流フォーラムからお迎えしたご来賓の皆様から、温かい激励の言葉をいただき、参加学生は寄せられる期待の大きさを体いつばいに感じている様子。一方、寝食をともにする合宿生活は2日目とあつて、初対面のぎこちなさもすっかりほぐれ、食事や休憩中にはあちこちで会話が弾んでいます。

翌・13日(火)、セミナー講義の初回は、札幌市長政策室政策企画部企画課・浅村氏に「札幌の現状と今後の取組」と題し、札幌市の歴史から未来像に至るまで、まちづくりに関する広範かつ詳細なお話をいただきました。「札幌市はこれから国内、海外どちらを強く意識したまちづくりを進めていくのでしょうか?」といった質問が寄せられるなど、札幌に対する学生たちの探究心は着実に深まっている様子です。



続いて学生たちが視察に訪れたのは、「大地を彫刻する」と謳うにふさわしい、美しく壮大な規模を誇るモエレ沼公園。緑あふれる公園敷地の足下深くにはかつて不燃ゴミの処分場があったことを、札幌市環境局みどりの推進部みどりの推進課・武市氏の講義から学び、驚きの表情を浮かべる学生も。武市氏による園内ガイド後のワークショップでは、公園利用者のみならず、公園を造り・育て・守る人々の存在と役割について考えを巡らせ、学生同士が活発に意見交換をする貴重な時間を持つことができました。